

新入社員のフォローアップ

ものづくり現場の基本を見直そう!

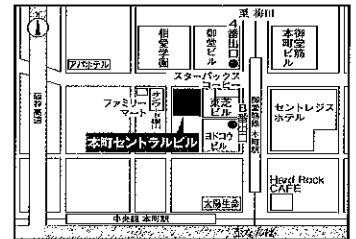
製造部門

入社2年目研修

この春、社会人2年目を迎える方の自立と自覚を促す
現場を支える一員としての考え方と行動とは?

- ▶ 日時 2017年 3月14日(火) 10:00~16:00
- ▶ 会場 大阪府工業協会研修室 (本町セントラルビル)
- ▶ 講師 株式会社 ウィズダムマネジメント
取締役 長谷川 好宏 氏 (中小企業診断士)

《会場案内図》



大阪市中央区本町4丁目2-5
本町セントラルビル
大阪市営地下鉄御堂筋線
「本町」駅⑧番出口より徒歩1分

大学を卒業後、安全弁メーカーに入社。製造部長時代には、開発・設計部門と一緒に
なって新機軸の製品開発で顧客を増やし、あわせて、徹底的に「生産の合理化」「ムダ
排除」などの改革・改善を行い、会社を競争優位に立たせる。その後、中小企業診断士
として独立し、製品開発、生産管理、ISO導入、さらに営業力強化から経営戦略まで、
幅広い分野において250社以上の企業の診断や支援を行ってきた。とくに、「ひと」の問題
が企業にとって最重要であるという考えのもと、企業指導や研修ではパーソナリティの
発揮、コミュニケーションの活性化、モチベーションの向上に注力している。

- ▶ 受講費 1名につき 会員企業の方 24,840円
非会員企業の方 30,240円

※いずれも消費税を含む

【振込先】・三井住友銀行 備後町支店 当座 No.201068
・三菱東京UFJ銀行 信濃橋支店 当座 No.321966
・りそな銀行 大阪営業部 当座 No.1027054

【お申込み方法】 下欄の受講申込書を送りください。折返し、受講票・請求書・振込用紙をお送りいたします。
※開催前々日以降の取消しは受講費を全額ご負担いただきます。代理の方がご出席ください。

《主催》公益社団法人 大阪府工業協会

〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目2-5
本町セントラルビル6階 TEL 06-6251-1138

受講申込書 | 製造部門 入社2年目研修

3236-1489-W AU

会社名				受 講 者	所属部署	氏 名		
所在地	〒 _____							
TEL		FAX			主要製品	従業員数	名	
◎申込担当者 (受講票・請求書等のお送り先) 所属部署・役職名 氏名					◎受講費 ()名分 合計 _____円 月 日 _____ 銀行より振込予定			

お申し込みは ▶ FAX 06-6245-9926 公益社団法人 大阪府工業協会

※申込書にご記入いただいた内容は、事務処理(受講票・請求書の発行等)・担当講師への受講者
名簿提示のほか、研修案内の送付に利用させていただく場合がございます。なお、内容の訂正・利用停止をご希望の際は、当協会までご連絡ください。

<http://www.opmia.or.jp/seminar>
ホームページからも受講申込できます

製造部門の方を対象にした、入社2年目ステップアップのための研修です

新入社員の社会人生活も、まもなく1年が過ぎようとしています。職場の雰囲気や仕事にも慣れてくる一方で、しだいに緊張感が薄れてモチベーションがさがりがちになる時期でもあります。このタイミングで一度初心に立ち返り、仕事に取り組む姿勢や組織における自分の役割と責任、さらには将来に向けての目標といったものを見直す必要があります。そこでこの研修は、入社2年目の社員、とくに製造現場に従事する方に求められるステップアップのためのプログラムを編成しました。指示待ちではなく自律的に考えて動くためのポイントに加え、ものづくりに必須の品質やコストに対する問題意識の持ち方、日常業務に潜むムダや問題点を見つける目のつけどころなど、すぐに実践に役立つテーマを組み入れています。人材の継続的な教育のためにぜひ本研修をご活用ください。

研修プログラム

2017年3月14日(火) 午前10時～午後4時

1. ビジョン(夢)と目標が将来の自分を形づくる

- (1) 人は心に描いたとおりの人間になる
- (2) 30年間のライフプランを立てる
- (3) 目標設定の10か条があなたをつくる

2. 役割と責任を果たして信頼を得る

- (1) 自分の長所・弱点を知ったうえで技能を習得する
- (2) 職場の目標に積極的にチャレンジする
- (3) 自分からアタックし、職場の活性化をアシストする

3. プランを立てよ！ 確実に実行せよ！

- (1) Plan ▶ Do ▶ Check ▶ Actionのサイクルを回す
- (2) 仕事上手は「段取り8分、仕事2分」
- (3) やるべきことを絵(図)で表すことから始まる

4. 品質を維持せよ！

- (1) 品質管理とはバラツキをなくすこと
- (2) 些細なことを見逃すな
- (3) お客様の立場になって品質を考える

5. コストダウンに貢献できる現場マンになれ！

- (1) ムダの徹底排除を実行する
- (2) 「ムダとり」の着眼点と5Sの推進
- (3) 創意工夫で現場改善をアシストする

6. つねに問題意識を持って仕事に取り組め！

- (1) 問題とは何か？
- (2) 問題という宝の山
- (3) 納期と安全は法律だ！

7. 集団を生き生きさせる

- (1) 事実の取り出しと共有化で問題を解決する
- (2) 自分本位をなくして仲間への声かけをする
- (3) アシストでチームワークに寄与する